

**東海大学医学部付属病院では、
受診時に患者さんから得られた診療情報等を
共同研究機関に提供して下記の臨床研究を行っています。**

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認と研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

わが国の腎臓病患者における腎生検データベース構築ならびに腎臓病総合データベース構築に関する研究

【研究の目的】

下記の診療情報等を提供しデータをまとめ、日本における腎臓病患者数や治療の実態と臨床経過を調査し、将来の治療に役立てることが目的です。

【研究の対象となる方】

2008年10月28日 から 2028年12月31日 までの間に、
当院の腎内分泌代謝内科と小児科で腎生検を受けられた患者さん、腎臓病の診断を受けられた患者さんを対象とします。

【利用期間（研究実施期間）】

実施許可日から から 2028年12月31日 まで

【研究に用いる診療情報等の項目】

カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきます。あなたの個人情報は削除し、匿名化して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・年齢、性別、臨床診断名、腎生検実施日、腎生検回数
- ・身長、体重、血圧、降圧薬内服の有無、糖尿病診断の有無
- ・治療の内容
- ・血液、尿検査
- ・腎生検所見、腎生検の組織画像、など

【情報の保存、二次利用】

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、大学病院医療情報ネットワーク研究センター（UMIN）のサーバで保存させていただきます。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、海外の学会や学術団体との共同研究も含めて、日本腎臓学会のホームページに掲載してお知らせします。

【利益相反に関する事項】

この研究は日本腎臓学会の当該委員会予算で実施されるため、利益相反はありません。

【共同研究の研究代表機関】

- 研究代表機関：一般社団法人日本腎臓学会 腎臓病レジストリー委員会

【問い合わせ先】

東海大学医学部付属病院（電話：代表 0463-93-1121 内線：2490）

研究責任者 腎内分泌代謝内科 和田 健彦

問い合わせ担当者 腎内分泌代謝内科 小泉 賢洋